

子どもの貧困研究のフロンティア 定例学術研究会 ＜第45回＞

今回は、東京都立大学特任教授の平田裕美先生より、発達心理学とキャリア教育の視点から研究成果をご報告いただきます。家庭は子どもの心身の健康や発達に最も大きな影響を与える場所です。特に、親と子どもの関係は、児童期から青年期にかけて大きく変化します。これまで母親を対象とした調査は多くありますが、本報告では第二の養育者と言われてきた父親の養育行動を中心に、言語習得やアイデンティティ獲得を含む子どもの「生きる力」について、国内外のアンケートやインタビューの分析結果をもとに、みなさんと一緒に考えていきたいと思っております。当日、みなさんのご参加をお待ちしております。

日時：2024年9月18日(水) 18:00 – 20:00

報告：親の養育行動と子どものキャリア形成に関する研究

報告者：平田裕美 先生

(東京都立大学 人文社会学部人間社会学科 社会福祉学教室 特任教授)

ハイブリット開催：ZOOM

対面：東京都立大学オープンユニバーシティ飯田橋キャンパス

(東京都千代田区飯田橋3-5-1 東京区政会館 3階 35教室)

(人数を制限して対面での参加も可能としました)



ZOOM 申込

<https://zoom.us/meeting/register/tJcldu2tqDwoHt0>

[QLAjt5XsUWp6p6GgR4EMJ#/registration](https://forms.gle/oFjAiQfSgDKAz3mD8)



対面申込

<https://forms.gle/oFjAiQfSgDKAz3mD8>

お問い合わせ

東京都立大学子ども・若者
貧困研究センター

E-mail:rccap@tmu.ac.jp

(担当者 三浦・松原)